

合格体験記

氏 名:

担任講師: 神田, 出井

先生

在籍校舎:

巣鴨

校

進学先

都立小松川高校

その他
合格校

私立目白研心高校

*入試に役立った先生のアドバイス・勉強方法や、合格につながった体験・エピソード等を書いてください。

受験番号3015063。3月1日朝10時半、東京都立小松川高校。

私は、小松川高校の推薦試験では落ちたが、一般では無事合格することができた。この学校は近年、国公立大学への進学率が非常に高く、人気が出始めている。そんなハイレベルな高校に出来たのは兄が「神」と崇めた、2人の先生のおかげだ。

高い偏差値の都立高校へ入学した兄の推薦により、神田先生と出井先生に教えてもらうことになった。

神田先生の最初の印象は「元気」だった。誰からでも好かれるこの先生。しかしその笑顔とは裏腹に、鬼の様に宿題を出し、泣きそうになる、たことを覚えている。ある時、神田先生はこんなことを言った。「鬼、鬼畜、どうも、あ、全部言われている」と。そこまで言われる程、どんな生徒にも全力で教えているのだ。そんな鬼かいたからこそ、私の合格につながったのだ。今までの宿題を集めると、分厚い参考書1,2冊にはなった。使ったノートは5冊以上にものなっていた。きらきらの笑顔で沢山の宿題を出してくる先生に本当に感謝したい。

出井先生は国語のプロフェッショナルである。兄から本気で薦められた。最初は優しく大らかそうだなと思っていた。しかし、作文を渡すと、用紙が真っ赤になり、返却された。ひ点とのかとだった。がんばっても時間は足りないし、全然上手にならない。勉強するのが一時は嫌になリたが、先生の的確で分かりやすいアドバイスにより、作文で合格点ももら



個別指導進学塾
とう ちん がく しや
稲門学舎

え、^にと^きは^嬉し^いと^隠せ^なか^った。残^念な^が
ら、推^薦試^験は落^ちてしま^ったが、そ^の後^の
授^業で、隣^の同^い受^験生^と楽^しみ^なが^ら勉^強
した。先^生のお^かけ^で、当^日は100点^近い^点
数^とと^るこ^とが^でき^た。確^実な^実力^をつ^け
て^くれ^た出^井先^生はま^じに“^神”^だと^実感^し
た。

こ^の2人^以外^にも、私^の受^験を全^力で支^え
て^くれ^た人^がい^る。中¹の頃^からず^っと続^け
て^いるス^タサ^タの先^生達。多^忙であ^りな^がら
も、自^習し^てい^ると^きな^ど下^は常^に気^にか^け
て^くれ^た、室^長。天^使の様^な笑^顔で疲^れを癒^し
て^くれ^た教^務マン^方。私^の合^格は、こ^の塾^の
様^々な人^の協^力で成^り立^って^いる。そ^のこ^と
を忘^れず^にこ^れか^らの高^校生^活も頑^張っ^て
い^ます。

